

新緑の蒜山を満喫

蒜山山開き



写真上：中蒜山頂上付近を歩く登山者
写真下：蒜山山開きで演奏する蒜山アルプホルン愛好会

どろっと まにわ 真庭

まちの話題

蒜山山開きが5月17日、塩釜石彫公園で行われました。安全祈願の後、蒜山アルプホルン愛好会による演奏が行われ、晴天の空に優しい音色が響きました。山開きに合わせ、中蒜山山頂付近（標高一二二）では、兵庫県や倉敷市など、県内外から多くの登山愛好家が訪れ、眼下に広がる雄大な景色を満喫していました。山頂からは、日本海や新緑の蒜山高原が見渡せ、蒜山三座には11月下旬のシーズン終了まで5万人が訪れます。

自分だけの本づくり挑戦 豆本を作ろう！

4月26日、本に親しんでもらおうと「豆本を作ろう！」が久世図書館で行われました。参加した親子ら約15人は、図書館職員から指導を受けながら、真剣な表情で手のひらより小さい豆本づくりに挑戦しました。用意されたB5サイズの手紙にはさみで切れ目を入れて折り曲げ、16ページにした後、厚紙を折り曲げたカバーをのり付けしました。その後、各自で好きな絵などを描きオリジナルの豆本を完成させました。



作り方を習いながら一つ一つの作業を丁寧に行う参加者



タンポポをじっくりと観察する参加者

タンポポ見分け分布調査 真庭のタンポポ観察会

津黒いきものふれあいの里が主催する「真庭のタンポポ観察会」が4月26日、上水田の備中鐘乳穴周辺で行われました。県内外から親子連れ11人が参加。専門家が在来種と外来種の見分け方などを説明し、周辺の道路を散策しました。参加者は、見分け方のポイントとなる総苞外片（花びらの付け根の部分）などをじっくりと確認しながらサンプルを採集し、分布データのもととなる調査用紙に記録しました。

4/26 愛情込めて育てた成果は

第14回蒜山高原ジャージースプリングショーが、蒜山ホースパーク馬術競技場で開催されました。10カ月から3歳以上の部までの合計37頭が出品され、愛情込めて育てた牛の育成の成果を競いました。



5/10 野鳥を通じて自然を学ぶ

落合野鳥の会主催のバードウォッチングが開かれ、7人が参加しました。それぞれ持ち寄った双眼鏡や単眼鏡で、野鳥の様子や水辺の生物などを観察しました。野鳥観察を通じて、自然を満喫した一日でした。



5/10 愛好家同士のふれあいも楽しむ

春の山野草展（勝山一草会主催）が、勝山文化センターで行われました。会場には、カラマツソウやイワナンテン、寄せ植えなど約200点を展示。出品者は訪れた愛好家と山野草の育成などを語り合いました。



5/20 8人の曾孫と一緒にハイ、チーズ

岡田貞子さん（組）が5月20日に百歳を迎えられました。長年愛育委員を務めるなど、地域のリーダー的な存在だった岡田さん。現在は、週3日のデイサービスを楽しみに、毎日元気に過ごされています。



5/20 弦楽器の魅力をクラシック曲で表現

真庭エスパス文化振興財団がハイクラッドコンサートを湯原温泉ミュージアムで行いました。市民に音楽を体感してもらうことを目的に市内各所で開催しており、この日は約50人が弦楽器の魅力に触れました。



鋭いスイングでボールを打ち返すバッター

5月11日、第10回真庭市社会人ソフトボール大会が、宮芝グラウンドで行われました。大会には真庭市内から男子7チーム、女子2チームが出場。男子は2ブロックに分かれて予選を行い、各ブロックの1位による決勝戦を行いました。選手たちは優勝を目指して熱戦を繰り広げました。（主な成績、男子①ガンバ天津②田下ソフトボールクラブ③月田SC、湯原 女子①やまびこ②大旦モンキーズ）

投打でナイスプレー
真庭市社会人ソフトボール大会



茶娘と一緒にお茶摘みを楽しむ参加者

富原お茶まつりが5月18日、富原小学校グラウンドなどで開かれました。新茶の時期に合わせて毎年行われているもので今回で11回目。茶摘みや手もみ製茶など、昔ながらのお茶づくりを体験できるとあって、市内外から大勢の観光客らが訪れました。会場には新茶や地元団体手づくりの品の販売テントが並び、来場者は季節の味を堪能。また、富原小学校の児童5人が茶娘の姿で加わり、まつりを盛り上げました。

昔ながらの製茶を体験
富原お茶まつり

〔6:26〕 温泉之祖神参拝(市営駐車場裏)

〔7:26〕 露天風呂大掃除(砂湯)



いつも心と体を温めてくれる砂湯を、日頃の感謝を込めてみんなでせっせと洗います。参加、見学自由です。気軽にお越しください!

〔8:26〕 お湯取りの儀(温泉薬師堂)



薬湯を巫女(みこ)が酌み取り、白装束に身を包んだ若者が砂湯まで運びます。ホラ貝が響きわたる温泉街は、いつもと違った雰囲気になります。

〔9:26〕 温泉感謝のつどい(砂湯)

巫女がお神酒で砂湯を清めた後、薬湯を注ぎ入れます。厳かに整えられた砂湯は格別。この日だけの「一番風呂」をお楽しみください。

〔10:26〕 各種イベント(温泉街など)



- ・鼓笛パレード
- ・ふれあいバザー
- ・野点茶席
- ・湯気夢里寄席 など

第28回湯原温泉郷 6・26 露天風呂の日

ろてんぶろ

湧き出る温泉に感謝!
温泉を守り続けてくださった先人に感謝!
温泉を支える地元の方々に感謝!
お越しくださるお客様に感謝!

6月26日(木)の午前6時26分から、恒例の露天風呂の日を開催します。温泉街の各所でイベントが催されるほか、午前11時〜午後2時までは協賛旅館が内湯を無料で開放します。温泉の恵みをぜひご堪能ください。



第10回 源泉かけ流し 全国温泉サミット in 湯原温泉

源泉かけ流し宣言をした全国の温泉地が湯原温泉に集まり、「源泉と自然×医療が導き出す答えとは?」をテーマとして、温泉の活用や可能性などについて考えます。入場無料です。

■開催日 6月26日(木) ■場所 湯原ふれあいセンター

事例発表 温泉と医療のコラボ 湯けむりドック温泉指南役事例発表 (13:15~) [発表] 湯原温泉病院 野村修一 院長

基調講演 「温泉医学の可能性を探る」 (13:30~) [講師] 温泉学者 松田忠徳 教授

市民限定特別企画 協賛旅館の内湯が210円で!

露天風呂の日に合わせて、期間限定で湯原温泉協賛旅館の内湯を210円で開放します。真庭市民限定です!

■実施日 6月24日(火)~26日(木) (26日の11:00~14:00は無料)

※入浴が可能な時間は各施設で異なります
※入浴料は1カ所ごとにお支払ください
※運転免許証など住所が分かるものをご持参ください

【問い合わせ先】湯原町旅館協同組合 TEL0867-62-3024

豆本を作るイベントにお邪魔しました。子どもたちが真剣に作っていて、本に親しみを持つよい機会だと思いました。スマートフォンなどで電子書籍が利用できますが、私は紙の本のほうが好きです。本は置いてあると目視でき、読みかけだと、つい手にとって続きを読むことも…。そこには、紙の本ならではの魅力があるのではと感じています。

小山

蒜山山開きに合わせて、中蒜山に登りました。久々の登山でしたが、楽しく登れました。と言えはいいのですが、登りも下りも正直しんどかったです。考えてみると、60キロの男性と比べて、僕は数十キロの重りを余分に背負って登っているようなものですから、そりゃしんどいですよね。とりあえず、筋肉痛が翌日に出て、まだ若い事を実感しました。

横山

近所の道端に咲いていたタンポポはほとんど外来種。取材で見分け方をかじった私の結論です。在来のもっと比べると花にポリウムがあってまさに「欧米人並み」。きゃしゃな在来種をちよっと応援したくなります。彼らに罪はないのでしようが、「外来種」という言葉のイメージでつい怖い敵視。よくぞここまで来たねと大きな心で見守りたいものです。

江崎

まじのスキッ!! 編集後記